

◆文化課が市の文化財などを分かりやすく紹介◆

とらのまき



れきみん・虎の巻

・ 第四号 ・

なるほど!

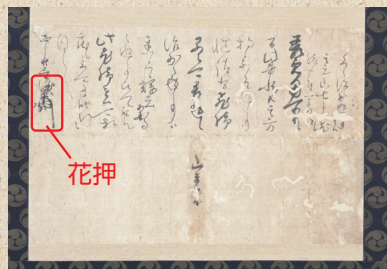
新年を彩る新たな展示

年始は6日火から開館し、展示室3の小早川家資料を展示替えします。新しく展示する資料から注目の2点を紹介します。

① 手描きの印鑑?花押

「小早川隆景書状」は隆景が山県平八郎という人物に宛てた書状で、文面には毛利輝元や安国寺恵瓊の名前が記されています。急ぎ返事が欲しい旨の内容になっており、緊迫した状況が伝わってきます。この資料には隆景の「花押」があります。花押とは現在の印鑑のようなものであり、本人が署名した証です。

資料の表装を令和6年度に修復し、修復後の姿は今回が初公開です。



▲小早川隆景書状

展示替え ～資料を「まもる」・「いかす」～

3カ月に1度、展示替えをする理由

①まもる

長期間の展示による資料の劣化を防ぐため

②いかす

何度も資料館を訪ねてもらうため
展示替えを行なって「あきない資料館」をめざしています。貴重な資料を4月5日(日)まで公開するので、ぜひ来館してください。

② 小早川隆景公仮寝図

戦国武将の肖像画は正装や勇猛果敢に戦う姿などが描かれることが多いですが、この作品では隆景が柱に寄り掛かって「うたた寝」をしている姿が描かれています。作者は町田丹陵という日本画家。歴史の教科書などにも掲載されている「大政奉還」の図を描いたことでも有名です。



岡文化課

TEL 0848-64-9234 FAX 0848-67-5912